

## 第21期決算公告

平成24年5月30日  
千葉県市川市千鳥町1-4番地4  
株式会社 サンドテクノ  
代表取締役社長 川村邦雄

## 貸借対照表

(平成24年 3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	337,766	支払手形	217,043
受取手形	244,738	工事未払金	12,394
完成工事未収入金	64,398	その他事業未払金	187,411
売掛金	314,759	未払金	57,549
材料貯蔵品	15,964	未払費用	9,262
未収入金	997	未払法人税等	22,064
繰延税金資産	6,192	預り金	1,940
貸倒引当金	△ 7,800	賞与引当金	2,200
流動資産合計	977,016	流動負債合計	509,865
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		役員退職慰労引当金	5,331
建物	5,024	固定負債合計	5,331
構築物	1,484	負債合計	515,196
機械	21,527	純資産の部	
工具器具・備品	336	I 株主資本	
有形固定資産合計	28,372	1 資本金	70,000
2 無形固定資産		2 利益剰余金	
電話加入権	509	(1) 利益準備金	3,350
ソフトウェア	888	(2) 繰越利益剰余金	418,243
無形固定資産合計	1,397	利益剰余金合計	421,593
3 投資その他の資産	3	株主資本合計	491,593
固定資産合計	29,773		
資産合計	1,006,790	負債純資産合計	1,006,790

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

(ア) 未成工事支出金及び仕掛品の評価は原価法（個別法）によっている。

(イ) 材料貯蔵品の評価は原価法（先入先出法）によっている。なお、未成工事支出金を除くたな卸資産の貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却の方法は定率法を採用している。但し、平成10年4月1日以降取得の建物（建物附属設備を除く）については定額法によっている。なお耐用年数及び残存価額については法人税法の定めと同一の基準によっている。無形固定資産の減価償却の方法は定額法を採用している。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

#### (3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金は債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率を基礎とした将来の貸倒損失の発生見込率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- ② 賞与引当金は、従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給対象期間基準を基礎とした支給見込額を計上している。
- ③ 役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定（内規）に基づく期末要支給額を計上している。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用している。

#### (5) 消費税等の会計処理

税抜き方式によっている。

2. 当期純損益金額 当期純利益 112,149千円

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。